**令和７年度「知財を企業の強みに！「稼ぐ力」向上プロジェクト**

**応募用紙**

令和７年　　月　　日

**１．応募者について**

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな |  |
| 氏名 |  |
| ご所属の所在地 | 〒　　　　－　　　　 |
| ご所属の最寄駅 | **（最寄駅・バス停）**　　　　　　　　　　　　　駅・停**（路線名）**　　　　　　　　　　　　線　　　　　　　　　　　　より徒歩　　　　　　　分 |
| 連絡先 | 所属 |  | 役職・氏名 |  |
| TEL |  | E-mail |  |
| 保有している専門資格 | □　弁理士　□　弁護士　□　中小企業診断士□　知的財産管理技能検定　1級（特許専門業務）□　知的財産管理技能検定　1級（コンテンツ専門業務）□　知的財産管理技能検定　1級（ブランド専門業務）□　知的財産管理技能検定　2級（管理業務）□　知的財産管理技能検定　3級（管理業務）□　ブランドマネージャー□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　専門資格を有していない |
| 知財経営支援活動開始からの期間 | □　知財経営支援活動開始から概ね5年未満□　知財経営支援活動開始から概ね5年以上 |
| 主な活動地域 | □　関東経済産業局**管内**[[1]](#footnote-1)である関東経済産業局管内でご活動されている場合、具体的な活動地域をご選択ください。□　茨城県、□　栃木県、□　群馬県、□　埼玉県、□　千葉県、□　東京都、□　神奈川県、□　新潟県、□　山梨県、□　長野県、□　静岡県 |
| 応募理由 | □ 所属組織等から周知があった。□ 関東経産局WEBサイトで公募を知った。　□ お付き合いのある専門家から公募を紹介された。　□　その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）②応募に際しての熱意や背景等（ご自身が今後目指したい姿・目標にも触れてください。） |
| 推薦を受けた組織名や推薦を頂いた方のお名前 | 本事業へのご応募にあたり、組織の推薦を受けている方は下記にご記入ください。①　推薦を受けた団体名（あてはまるもの1つをご選択ください）　　□　日本弁理士会（本会）　　□　日本弁理士会（関東会）　　□　日本弁理士会（東海会） □　日本弁理士会（北陸会）　　□　弁護士知財ネット　□　中小企業診断士協会　　□　その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）②推薦者情報を下記にご記載ください役職　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　推薦者名　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 企業への支援経験の有無 | （１）企業への支援経験の有無をご回答ください。□　支援経験がある□　支援経験がない（２）支援経験がある場合、支援実績についてお伺いします。①　支援経験がある企業群および支援件数をご記載ください　　　□　大企業　　　　　 　　　　　　　　　　 件程度　　　□　中堅企業　　　　　　　　　　　　　　 件程度□　中小企業　　　　　　　　　　　　　　 件程度□　スタートアップ　　 　　　　　　　　　 件程度②　主な支援内容について、あてはまるものをすべてご選択ください　　□事業承継　□知財支援　□経営支援　□資金調達□知財戦略支援　□契約関係支援　□海外展開支援これまでに提供した支援内容について具体的にご記載ください。【大企業向け】【中堅企業向け】【中小企業向け】【スタートアップ向け】 |
| お付き合いのある支援機関 | □　INPIT本部・知財総合支援窓口　　□　金融機関（　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　自治体　□　商工会・商工会議所　□　よろず支援拠点　□中小企業団体中央会□　中小機構　□　事業承継・引継ぎ支援センター　□その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**２．自身の強み・支援したい内容について**

|  |  |
| --- | --- |
| ご自身の強みについて | 1. ご自身の強みとして考える分野について、あてはまるものをすべてご選択ください

□事業承継　□知財支援　□経営支援　□知財戦略支援□契約関係支援　□海外展開支援　□その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）②　①のご回答内容について、具体的にご記載ください。③どのような企業の伴走支援に同席したいですか。□中小企業（事業承継）　□中堅企業（知財戦略・新事業展開・体制整備）　□特にこだわらない　④どのような課題を抱えている企業の伴走支援に同席したいですか。(複数選択可）□事業承継　□後継者支援　□知財支援　□経営支援　□知財戦略支援　□契約関係支援　□海外展開支援□その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）⑤一緒に参加したい専門家の属性に関し選択ください。※選定によりご希望に添えない場合もありますことご了承ください□　弁理士　　□　弁護士　□　中小企業診断士□　その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）⑥過去に知財経営伴走支援事業等への参加経験はありますか。□　専門家として　　□若手支援人材として　参加経験がある場合、参加年度をご記載ください　（　 ）年度□　無 |
| 希望する活動地域 | ご希望する活動地域がある場合、具体的な活動地域をご選択ください。□　茨城県、□　栃木県、□　群馬県、□　埼玉県、□　千葉県、□　東京都、□　神奈川県、□　新潟県、□　山梨県、□　長野県、□　静岡県（その地域を希望する理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　特にこだわらない |

**３．その他**

|  |  |
| --- | --- |
| その他関心のある支援テーマがあれば選択してください | （あてはまるものすべてにチェック）□　自社の強みの見える化・棚卸　　□　自社の強みを適切に守る戦略□　自社の強みのさらなる発展・用途展開等　　□　ブランド力強化□　デザイン経営・活動　　□ 新製品・サービス開発／新規事業開発　　□　販路開拓　□　ビジネスモデル構築　　　□　海外展開　　□　社内体制強化　　□　DX　　□GX　□　知財戦略策定　　　□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| WEB会議対応 | 採択後における状況次第では、WEB会議形式を採用する可能性があります。ご自身の状況について、以下の中から当てはまるもの全てにチェックしてください。※支援は原則対面での実施を想定しておりますが、オンライン開催の可能性を加味しお伺いします。※WEB会議には原則、Microsoft Teamsを使用いたします。□　Teamsを使用可能　　　□　その他、使用可能なWEB会議ツールがある（具体的に：　　　　　　　　　　）□　Teamsの使用経験がないが、採択されたら必要に応じて使用したい□　いずれも使用不可 |

**４．応募前のチェックリスト**

□　本申込書の内容について、事務局から問い合わせ・個別面談依頼等があった場合、対応することに了承する。

□　2025年9月後半～1月末（約4か月間）の間に6回程度の伴走支援に同席可能である。

□　伴走支援同席後に、専門家からのフィードバックを受けるための時間を確保できる。

□　伴走支援に同席する若手支援人材は事前に選考を行うことに了承する。（座学講義は原則として全ての応募者が受講可能です）

□　依頼があった場合、秘密保持契約を締結することに了承する。

□　機密情報を除いたうえで、支援内容を事例集として紹介することに了承する。
※公表前に事前確認をしていただきます

□　依頼があった場合、成果報告会（2026年2月頃開催予定）での発表を行うことに了承する。

□　支援の場に地域の支援機関（INPIT知財総合支援窓口等）が同席することを了承する。

□　本事業終了後に必要に応じて同機関と取組を進めていく意欲がある。

□　支援内容を記録した書類を、支援参加社内で共有することに了承する。

□　その他、公募要領記載された応募要件や個人情報保護方針等に了承したうえで応募する。

＜応募に際してのお問い合わせ先＞

応募に際してのご不明点や面談依頼等がございましたら、以下、事務局までご連絡をお願いいたします。

令和7年度知財を企業の強みに！「稼ぐ力」向上プロジェクト事務局

（有限責任監査法人トーマツ内）

担当：根本幸大、キムジユン、西田那奈、福井裕明

〒100-8360 東京都千代田区丸の内三丁目2番3号　丸の内二重橋ビルディング

E-mail: chizaiBP-office@tohmatsu.co.jp

TEL: 03‐6213‐1251（大代表）

1. 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県の１都１０県をいう [↑](#footnote-ref-1)